



第二中だより

No. 634

生徒数 510 名

令和 8 年 5 月 1 日

和光市立第二中学校

〒351-0106

埼玉県和光市広沢 1 番 4 号

TEL 048-462-1793

FAX 048-462-1890

<https://2chu.wako-city.ed.jp/>

「 令和 8 年度再スタートの 5 月 」

校長 島崎 秀

4月に新学期がスタートして、新しい環境に少しずつ慣れ始めた生徒たちも、ゴールデンウィークを挟んで再スタートの5月となります。4月は、新しい出会いと新入生を迎える様々な行事がありましたが、あっという間に過ぎ去り、ゴールデンウィークに入りました。例年でも、この季節になると新しい環境になかなかなじめない「5月病」という言葉が、どこからともなく聞こえてきますが、このゴールデンウィークが生徒たちにどのように影響するのか、学校でも注意深く見守って参ります。

さて、令和8年度も5月を迎えます。5月は、本日の引き渡し訓練から始まり、16日(土)には、第二中学校の二大行事の一つ、「体育祭」が行われます。本校の体育祭は、学級対抗ではなく、四色の団に分かれ、団対抗で行われます。縦割り種目を多く行うことで学年という枠を超えて先輩も後輩も互いに喜び、励まし、感情を交わし合う姿を見ると、第二中学校の伝統が引き継がれている感覚があります。勝敗以上に喜びや充実感を味わう事だけではなく、日常の学校生活において先輩と後輩の望ましい関係性の基礎が培われます。時節柄、熱中症が心配な季節ではありますが、ゴールデンウィーク明けから本格的に練習が始まります。競技種目の練習、係の生徒や教職員の動き等を確認しながら暑さに負けないように暑熱順化を行って体育祭に臨みたいものです。体育祭が終わると月末には、中間テストがあります。1年生にとっては、中学校に入って初の定期テストになります。小学校では経験できなかった定期テストです。テストに向けて計画的な学習はもちろん、テストの受け方等、学ばなければならないことがたくさんあります。3年生になると高校入試があります。さらに大学進学を考えている人は、大学入試があります。今後、人生の中でテストを受ける機会がたくさんあると思いますのでテストの受け方をしっかりと学んでほしいと思います。

風薫る5月、薫風が吹き、一年を通じて心地よい季節と言われていますが、近年は、初夏を通り越して真夏日に迫るような暑さが連日、続く季節となってしまいました。これから熱中症対策が10月まで約半年間続きます。ジャージ登校の期間を設けたり、黒球式熱中症指数計を設置したり、暑さ対策のためのグッズを持参可能にしたり、学校でも暑熱対策として様々な取組を行っています。保護者の皆様におかれましても子供の健康管理には十分ご注意ください。体調がすこしでも優れない場合は、無理をしない、させないようによろしくお願いします。

～環境省、文科省から示されているガイドラインより～

教訓①：熱中症を引き起こす3要因（環境・からだ・行動）が関わりあうと熱中症は起こる！

教訓②：それほど気温が高なくても湿度が高い日は注意！

教訓③：激しい運動ではなくても、暑さ指数が高い日、特に小学校低学年では注意！